



IBM 5400-006 印刷装置
設置と操作の手引き

IBM 5400-006 印刷装置
設置と操作の手引き

第3版 2000年10月

このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改訂されます。

© Copyright International Business Machines Corporation 1998, 2000. All rights reserved.

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、本製品を安全に正しくお使いいただくために安全表示が記述されています。この取扱説明書を保管して、必要に応じて参照してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への安全表示については、製品を正しくお使いいただいて、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、次の絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある危険が存在する内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

危険/注意ラベルの表示について

この製品の外部または内部に黄色地に黒文字で表示されているラベルがある場合は、安全上に関しての、危険または注意ラベルです。必ず表示の指示に従ってください。

この取扱説明書に記述されている以外に、危険または注意ラベルによる表示がある場合は（たとえば製品上）、必ずそのラベルの表示による指示に従ってください。

危険

- 本書に記述のないカバーは開けないでください。内部には高電圧部分があり危険です。
- この機器を改造しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- 本製品は、付属の電源コード以外は使用しないでください。付属の電源コードを他の機器には使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを破損し、火災や感電のおそれがあります。

危険

- ケーブル類の取り付け、取り外し順序。

電源コードからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動、または製品のカバーを開けたり装置を接続したりするときには、下記のようにケーブルの接続、取り外しを行ってください。

– 接続するには:

1. すべての電源を切る
2. インターフェース・ケーブルを接続する
3. 電源ケーブルをコンセントに接続する
4. 装置の電源を入れる

– 取り外すには:

1. すべての電源を切る
2. 電源ケーブルをコンセントから外す
3. 装置からすべてのケーブルを外す

注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。（必ずプラグを持って抜いてください。）
- 使用環境については、本書の第5章で記述している『環境条件』をご参照ください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

はじめに

本書は、IBM 5400-006印刷装置の設置手順および操作方法について解説したもので、主に導入担当者および操作員の方々を対象に書かれています。

構成

本書の構成は次のとおりです。

第1章、『設置手順』では、IBM 5400-006の設置手順およびIBM 5400-006が正しく機能するかどうかを確認するためのテストの方法などについて説明します。

第2章、『操作手順』では、IBM 5400-006の各部の名称と働きおよび基本的な操作の方法などについて説明します。

第3章、『故障回復手順』では、IBM 5400-006に問題が発生したときの対処の方法を説明します。

第4章、『IBM 5400-006の概要と機能』では、IBM 5400-006の基本的機能、機械的仕様および環境条件などについて説明します。

第5章、『設置計画と導入準備』では、IBM 5400-006の導入に必要な事柄について説明します。

第1章から第5章までの補足情報として次の付録を用意しています。

- 付録A、『印刷用紙の規格』
- 付録B、『印刷制御文字（ホストシステムと接続）』
- 付録C、『制御コード（パラレル・ポート接続用）』
- 付録D、『ESC/P制御コードとESC/Pモード』
- 付録E、『IBM 日本語文字セット』
- 付録F、『DC 12V 電源』
- 付録G、『ユーザー定義文字のロード（Telnet5250 接続）』
- 付録H、『AS/400とTelnet5250 接続時のシステム構成例』

参照資料

AS/400 と接続してをお使いの場合は、下記のマニュアルを必要に応じて参照してください。

- 「IBM漢字システム文字セット一覧表」、N:GC18-0611
- 「IBM 5250情報表示システム計画と設置準備の手引き」、N:GA21-9337
- 「IBMシステム/36文字生成ユーティリティー(CGU)の手引き」、N:SC09-1055

- 「IBMシステム/36システム・サポート・プログラム解説書」、N:SC21-7902および使用者の手引き」、N:SH18-0272 (S/36-GP)および使用者の手引き」、N:SH18-0185 (S/36-SX)および使用者の手引き」、N:SH18-0262
- 「IBM AS/400ユーティリティー: 印刷装置機能制御ユーティリティー使用者の手引き」、N:SH18-2409
- 「IBM AS/400ユーティリティー: 多機能漢字印刷ユーティリティー使用者の手引きと参照 バージョン2」、SH88-5006
- 「IBM AS/400ユーティリティー: 多機能漢字印刷ユーティリティー使用者の手引きと参照 バージョン3」、SH88-5019
- 「IBM AS/400適用業務開発ツール: CGU使用者の手引き」、N:SC09-1170
- 「ADTS/400 文字作成ユーティリティー (CGU)」、SC88-5196
- 「AS/400e TCP/IP 構成および解説書 V4」、SD88-5013
- 「AS/400 TCP/IP セットアップ V4」、SD88-5016
- 「AS/400 印刷装置プログラミング V3」、SC88-5601

PC と接続してお使いの場合は、次のマニュアルを必要なとき参照してください。

- 持続するIBMのシステム・ユニットに付属のマニュアル（「リファレンス・マニュアル」など）
- IBMシステム・ユニットに導入しているオペレーティング・システムのマニュアル

目次

第1章 設置手順	1-1
1.1 設置を始める前に	1-1
1.2 IBM 5400-006の設置	1-3
1.2.1 輸送用テープの取り外しと付属品の確認	1-3
1.2.2 電源ケーブルの接続	1-7
1.2.3 Vケーブルの接続 (AS/400 システムと接続の場合)	1-8
1.2.4 用紙ガイドのセット	1-9
1.2.5 リボン・カセットのセット	1-10
1.2.6 用紙のセット	1-15
1.2.7 IBM 5400-006のテスト	1-20
1.3 ホスト・システムとの接続	1-22
1.3.1 AS/400 システムと接続 (システム・ポート接続) する場合	1-22
1.3.2 PC と接続 (パラレル・ポート接続) する場合	1-26
1.3.3 AS/400 システムと接続 (LAN フィーチャー Telnet5250 接続) する場合	1-30
1.3.4 PC と接続 (LAN フィーチャー LPR 接続) する場合	1-35
第2章 操作手順	2-1
2.1 各部の名称と機能	2-1
2.1.1 前面	2-1
2.1.2 背面	2-2
2.1.3 印字機構部 (左側面)	2-3
2.1.4 印字機構部 (右側面)	2-4
2.1.5 操作パネル	2-5
2.2 IBM 5400-006使用上の注意点	2-9
2.2.1 消耗品について	2-9
2.3 電源オンと電源オフ	2-10
2.3.1 電源オン	2-10
2.3.2 電源オフ	2-12
2.4 印刷の中断と諸操作	2-13
2.4.1 印刷の中断と再開	2-13
2.5 印刷モードの変更	2-14
2.5.1 印刷モード・スイッチからの変更のしかた	2-15
2.5.2 初期設定からの変更のしかた	2-16
2.5.3 印刷モード	2-16
2.6 印刷用紙の取り外しとセット	2-19
2.6.1 印刷用紙の取り外し	2-19
2.6.2 印刷用紙のセット	2-23
2.6.3 用紙切れのとき	2-31
2.7 リボンの点検	2-32
2.8 インク・リボンの交換	2-34
2.8.1 リボン・カセットの取り外し	2-34
2.8.2 リボン・カセットのセット	2-36
2.8.3 リボンの詰め替え	2-41
2.9 調整	2-48
2.9.1 印字圧の調整	2-48

2.9.2	上下位置の調整	2-50
2.9.3	左右位置の調整	2-51
2.9.4	用紙張力の調整	2-54
2.10	テスト印刷	2-55
2.11	ドア開閉方向の変更	2-57
2.11.1	フロント・ドアの変更	2-57
2.11.2	リア・ドアの変更	2-62
2.12	初期設定	2-66
2.12.1	初期設定で使用するスイッチとその機能	2-66
2.12.2	初期設定の手順例	2-67
2.12.3	初期設定項目	2-69
2.13	ホスト・トレース印字	2-86
2.14	IBM 5400-006の移動	2-87
第3章	故障回復手順	3-1
3.1	故障箇所の判別	3-1
3.2	メッセージとその対応	3-2
3.2.1	メッセージ表	3-2
3.2.2	Telnet5250 使用時のエラーメッセージ表	3-6
3.3	用紙づまりの除去	3-15
3.4	リボン・ジャムの除去	3-18
3.5	プラテンの点検と打撃位置の変更	3-21
3.5.1	プラテンの点検	3-21
3.5.2	プラテン打撃位置の変更	3-23
第4章	IBM 5400-006の概要と機能	4-1
4.1	IBM 5400-006の概要	4-1
4.1.1	基本仕様	4-3
4.2	ホスト・システムとの接続	4-6
4.2.1	システム・ポート接続	4-6
4.2.2	パラレル・ポート接続	4-7
4.2.3	Telnet5250 接続	4-8
4.2.4	LPR 接続	4-9
4.3	AS/400 接続時の基本機能	4-10
4.3.1	印刷可能文字	4-10
4.3.2	印刷密度	4-13
4.3.3	印刷速度	4-13
4.3.4	印刷形式(横書き、縦書き)	4-14
4.3.5	ホスト・システムによる機能の制約	4-15
4.3.6	Telnet5250 接続時の制約	4-15
4.4	パラレル・ポート接続および LPR 接続の基本機能	4-17
4.4.1	5577プリンターとしての使用	4-17
4.4.2	印刷可能文字	4-17
4.4.3	印刷密度	4-20
4.4.4	印刷速度	4-21
4.4.5	印刷形式(横書き、縦書き)	4-22
4.4.6	LPR	4-22
第5章	設置計画と導入準備	5-1

5.1.1	導入準備	5-1
5.1.2	機械仕様	5-2
5.1.3	電源条件	5-3
5.1.4	ケーブル	5-3
5.1.5	環境条件	5-4
付録A.	印刷用紙の規格	A-1
A.1	用紙の仕様	A-1
A.2	用紙の印刷可能範囲	A-3
A.3	複写連続用紙の糊付け規格	A-4
A.4	事前印刷	A-5
A.5	ラベル用紙について	A-6
A.6	1行当たりの最大文字数	A-7
A.6.1	AS/400と接続の場合	A-7
A.6.2	PCと接続の場合	A-8
付録B.	印刷制御文字（ホストシステムと接続）	B-1
B.1.1	システム印刷装置制御文字(SCSモード)	B-1
B.2	バーコード印刷機能	B-3
付録C.	制御コード（パラレル・ポート接続用）	C-1
C.1	制御コード一覧	C-1
C.2	制御コードの概要	C-4
C.2.1	用語	C-4
C.2.2	印字開始条件	C-4
C.3	制御コード	C-6
C.4	5577データ・ストリーム作成上の考慮点	C-22
C.4.1	レベルEプリンターについて	C-22
C.4.2	プリンターの初期設定値	C-23
C.4.3	文字の配置	C-24
C.4.4	行ピッチと実際の改行幅の違い	C-27
C.4.5	書式設定（印刷領域設定とタブ、水平/垂直位置移動）	C-28
C.4.6	フォント・スタイルの指定	C-29
C.4.7	文字装飾の組み合わせ	C-29
C.4.8	右マージンを超えるデータの印字	C-30
C.5	文字セット	C-31
C.5.1	日本語DOS文字セット（半角文字）	C-32
付録D.	ESC/P制御コードとESC/Pモード	D-1
D.1	ESC/Pモードの初期設定	D-1
D.2	制御コード	D-1
D.2.1	ESC/Pモードを使用する場合の制限	D-5
D.3	ESC/P文字セット	D-6
D.3.1	カタカナ・コード表	D-6
D.3.2	拡張グラフィックス・コード表	D-7
付録E.	IBM 日本語文字セット	E-1
E.1.1	新JIS並びと旧JIS並びの違い	E-1
E.1.2	新JIS並びおよびコード・ページ943にて追加された全角文字	E-2

付録F. DC 12V 電源	F-1
付録G. ユーザー定義文字のロード (Telnet5250 接続)	G-1
付録H. AS/400とTelnet5250 接続時のシステム構成例	H-1